

工事共通構造図改正資料

令和 7 年 4 月

名古屋市緑政土木局

構造図 改正箇所一覧表 (R7.4)

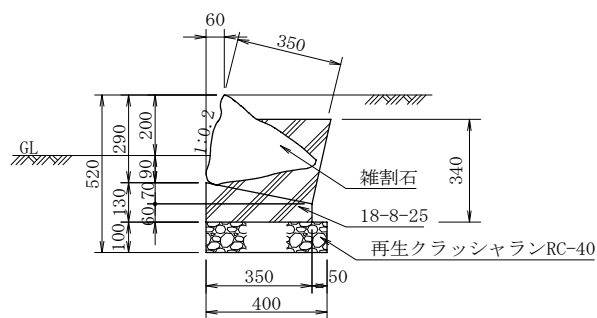
[illegible]

赤字は、改正箇所

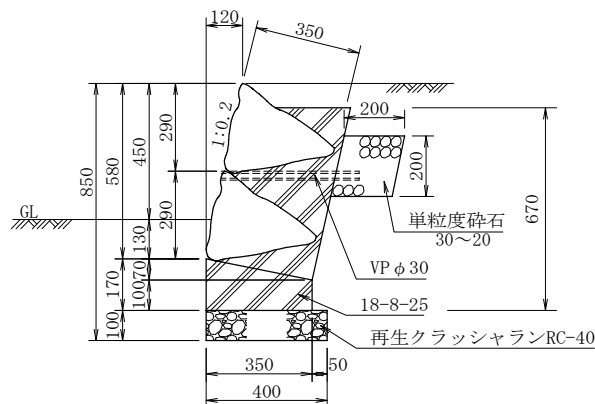
大 分 類	中 分 類	小 分 類	適用年度
800 擁 壁 工	公園石積工	1段、2段、3段	R7.4

公園石積工

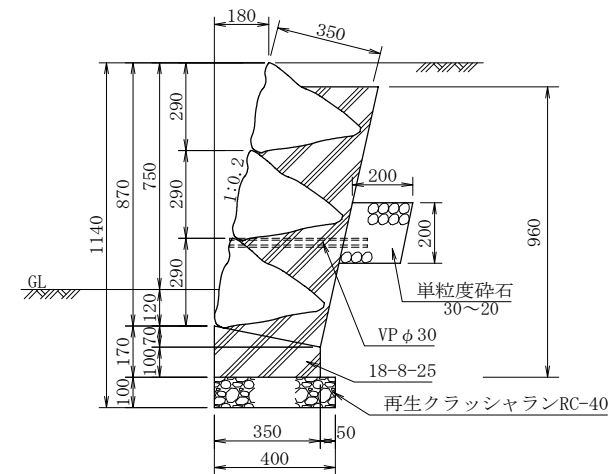
1 段



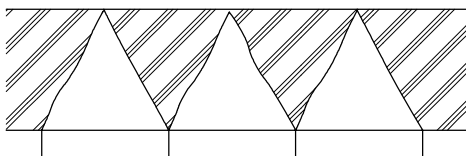
2 段



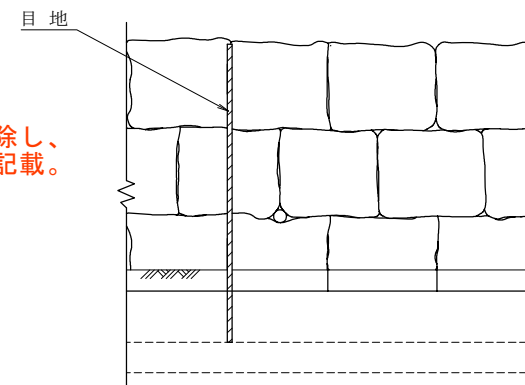
3 段



平 面 図 (参考図)



正 面 図 (参考図)



材料表の胴込用コンクリート型枠数を削除し、
注意事項に適切に使用して施工することと記載。

公園石積工材料表

名 称	材 料 表							10m当り	摘 要
	再生 クラッシュラン RC-40(m³)	コンクリート18-8-25(m³)		雑 割 石 (四方落し) 控35cm(個)	単粒度碎石 30～20(m³)	V P φ 30(m)	目 地 工 (m²)	型 枠 (m²)	
		基礎用	胴込用						
石積 1 段	0.400	0.333	0.581	33.0	—	—	0.122	1.900	
石積 2 段	0.400	0.473	1.290	66.0	0.400	0.80	0.242	2.700	
石積 3 段	0.400	0.473	1.999	99.0	0.400	0.80	0.348	2.700	

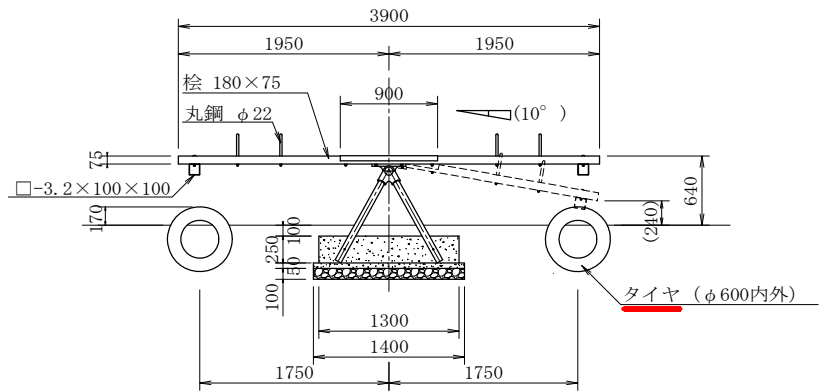
注意事項

1. 施工延長10m以内に1ヶ所、目地工（瀝青質目地板 t=10mm）を施工する。
2. 排水層は帯状とし、水抜パイプは@5mを標準とする。
3. 雑割石は、石面300×300内外、控35cmのものとする。
4. 石の角は面取りを行うものとする。
5. 石の角を払い落とし、互いの合端をなじませることで、石材同士の隙間を極力少なくすること。
6. 胴込用コンクリートは、型枠を適切に使用して施工すること。

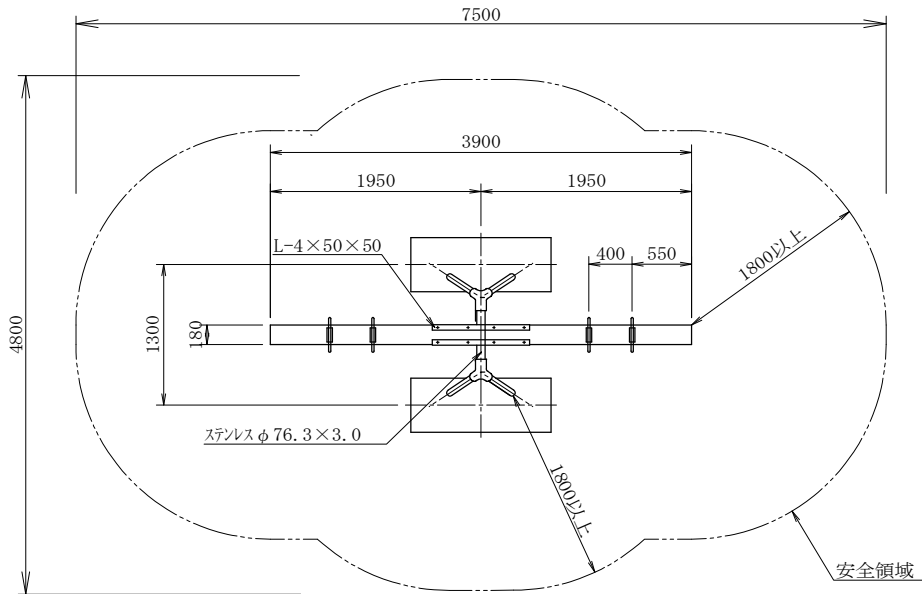
大 分 類	中 分 類	小 分 類	適用年度
1200 遊戯施設工	シーソー工	シーソー工 (1/2)	R7.4

シーソー工

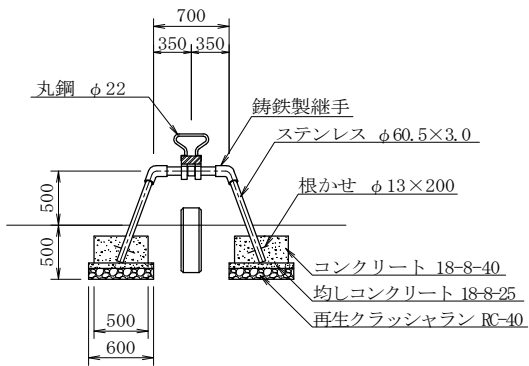
正面図



平面図



側面図



シーソー工材料表

名 称	材 料 表				10基当り				摘 要
	再 生 クラッシュラン RC-40 (m ³)	均しコンクリート 18-8-25 (m ³)	コンクリート 18-8-40 (m ³)	シーソー (基)	塗 装 (m ²) 木部	鉄部・亜鉛メッキ 部、ステンレス部	均し型枠 (m ²)	型 枠 (m ²)	
シーソー	1.7	0.84	3.30	10	19.8	15.2	4.0	18.0	

※ シーソー（基）には、タイヤ2個／基を含む。
※ タイヤの大きさ、強度については監督員の承認を得ること。

古タイヤをタイヤへ変更

注意事項

- 継手金具は、ダクタイル鋳鉄（FCD 450）とする。
- 鉄部の防食処理は、電気亜鉛メッキ処理（JIS H 8610）2種4級以上とする。
- ステンレスはSUS304とする。
- 鉄部・亜鉛メッキ部およびステンレス部の塗装は、下塗り、中塗り、ポリウレタン樹脂塗料（指定色）各1回塗装とする。
- 木部は、桧（1等）とし、防腐剤加圧注入とする。
- 木部の塗装は、下塗り（木部用）、中塗り、ポリウレタン塗料（指定色）各1回塗装とする。
- 設置する上で、安全領域を確保する事とする。
- 遊具の安全に関する規準 JPPA-SP-S：2024 に適合した製品とする。